

舞踊学会第17回定例研究会（春季特別大会）報告

○会場：2012年6月3日（日）10：00～18：00

○開催日：立命館大学衣笠キャンパス 志学館121・123

〔プログラム〕

一般研究発表 会場：志学館121

時間	演者	演題	座長
10：00～ 11：00	花輪 充	坪内逍遙が「家庭用児童劇」にて唱える三綱領「簡単」「純撲」「無邪気」の意味を探る－劇づくりと実演を通して－	丸茂祐佳
11：00～ 12：00	稲田奈緒美 市瀬陽子	フランスにおけるダンス指導者国家資格の現状と背景	細川江利子

昼食（理事懇談会、会場：志学館123）

13：00～ 13：45	藤堂寛子	ダンスの「書き方」論－William Forsythe に拠る－	貫 成人
-----------------	------	----------------------------------	------

修士論文発表

時間	演者	演題	座長	コメンテーター
13：45～ 14：15	伊藤雅子	アンドレ・レヴィンソンと20世紀ダンス	貫成人	尼ヶ崎彬

博士論文発表

14：15～ 15：00	竹村嘉晃	神霊を生きる人びとの「現在」－南インド・ケーララ州のテイヤム祭礼の実践者たちをめぐる民族誌的研究－	高橋京子	石井達朗 橋 健一
15：00～ 15：45	富田大介	習慣の原理についての一考察－「心体操」の理論的基礎付けに向けて－	遠藤保子	外山紀久子 稲田奈緒美

ラウンドテーブル 会場：志学館123

時間	名称	オーガナイザー (兼スピーカー)	スピーカー
16：00～ 18：00	震災と舞踊	村田芳子	弓削田綾乃 砂連尾 理 粟谷佳司

例会について、また発表を希望される方は学会ホームページをご覧ください。

例会企画運営委員会

